

女性のための語り合いのワーク

女性として生きるとは…

「母と娘」「笑う輪」「フェミカフェ@じよむ」「女たちのプレイング」の4つのテーマで開催します。

安心・安全な場所で語り合い、ときにはこころと身体力を抜き、ゆったりと過ごしましょう。自分自身と向き合い、人や社会とのつながりの中から自分らしい生き方を探してみませんか。



日時：日曜日 午後2時～4時（詳細は裏面をご覧ください）

場所：サポートハウスじよむ（JR 代々木駅より徒歩3分・詳細はお申し込みの際にお知らせします）

定員：10人（女性）

料金：2000円/回（回数券*をご利用いただけます）

*10回分回数券（会員 13,500円 / 一般 16,000円 / 発行日から1年間有効）

【問合せ・申込み】特定非営利活動法人サポートハウスじよむ

TEL・FAX：03-3320-5307

E-mail：info@jomu.org

WEBサイト：<http://jomu.org/>

Twitter：@npo_jomu

女性のための語り合いのワーク 女性として生きるとは…

【日程表】

※ いずれも日曜日午後 2 時～4 時

母と娘

◇「母と娘」 日程：2015年2/22、3/15、4/19、5/17、6/21

ときに疎ましかったり、反発したり、重荷と感じたり…。

「母と娘」の確執や軋轢について安全・安心な場で語り合い、共有し、生きづらさや困難を乗り越えるためのヒントをそれぞれが模索します。1回のみ参加もできます。

笑う輪

◇「笑う輪」 日程：2015年5/31「消しゴムハンコで My Art」

遊んでいますか？からだ・感覚・イメージーションをくすぐる、いろいろな遊びを楽しみましょう。ゆるんでピンボケだからこそ、見えてくるものがある女たちのプレイデー。

フェミカフェ @じょむ

◇「フェミカフェ@じょむ」 日程：2015年4/12、8/9、12/13

男性中心の社会がつくりだす女性像や性別役割分業意識にとらわれることなく、自分らしく生きるにはどうしたらよいか、本やマンガを題材に語り合います。4/12『母がしんどい』（田房永子著・KADOKAWA / 中経出版 2012年）（本をご持参ください）

女たちのプレイング

◇「女たちのプレイング」 日程：未定（決まり次第 Web サイトでお知らせします）

ドアを開ければテンコ森。「明治神宮」「代々木公園」をプレイスペースに、子どものように自由に遊びます。大人社会の鎧を脱ぎ、肩の荷を降ろし、心と身体を解放しませんか。

- 申し込みは、E-mail・FAX・TEL・じょむのWEBサイトのお申し込みフォームで受け付けています。（電話がつながりにくい場合がありますので、留守番電話にお名前とこちらからご連絡できる電話番号をお残してください。）
- 下記の必要事項を記入の上、FAXまたはE-mailでお申し込みください。

申込受付日：2015年 月 日	
2015年 女性のための語り合いのワーク 参加申込書	
ふりがな	どちらのワークにお申し込みされますか。（○で囲んでください）
名前	母と娘 ・ 笑う輪 ・ フェミカフェ ・ 女たちのプレイング
TEL :	E-mail :



サポートハウスじょむとは…

性暴力・性差別被害にあった女性を中心に、安心・安全なスペースを提供することを目的に2002年10月にオープンしました。

現在、女性問題専門のカウンセラーが提供するカウンセリングや、デイケア、元気になると評判の「自己尊重・コミュニケーショントレーニング」、「相談員トレーニング」など、女性のエンパワメントにつなげるサービスを提供し、年間約延800人が利用しています。

運営を支援していただける維持会員を随時募集しています。お気軽にお問い合わせください。

詳細はホームページ (<http://jomu.org>) をご覧ください。